

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 4 年 4 月 1 日

事業名称		奈良橋市民センター管理費〔奈良橋市民センター管理事業〕										
予算科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	市民センター管理費	事業番号	2	
事業の種別		☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) ☒ 課内庶務等 ☐ 休止したもの ☐ 廃止したもの										
担当部署・課長名		地域振興 課 市民センター				係		課長名		石川 正憲		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号		5 - 3		
【施策名】 共に支えあう地域社会の確立								総合計画書 (ページ)		110		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	東大和市民					市の人口(4月1日時点)						
	→											
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
地域の文化学習活動、レクリエーション活動等により、コミュニティ活動の活性化に結びつける。					①年間利用件数/年間利用可能コマ数 ②利用可能コマ数に対する利用率							
→												
③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
地区会館、老人福祉センターの貸出を行い、市民の学習、集会及びレクリエーションの場を提供している。貸出区分は午前・午後・夜間の3区分。夜間及び日、祝日はシルバー人材センターに施設管理委託をしている。 また、地区会館、老人福祉館、児童館、学童の複合施設であるため、施設の維持管理を行った。					①延べ利用件数 ②地区会館の延べ利用人数(老人福祉センターは老人福祉館事業に計上。学童、児童館は青少年課が所管のためカウントに入れない) →							
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標				
	対象指標	①の数値	人	85,337	85,266	85,294						
	成果指標	②の数値	①コマ ② %	①1,819/3,408 ②53.4	①1,259/3,036 ②41.5	①1,414/3,492 ②40.5						
	目 標	②の目標値	%	55	55	55						
	目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。) 利用率を前年度並みに維持する											
活動指標	③の数値	①コマ ②人	①1,819 ②21,834	①1,259 ②11,471	①1,414 ②12,394							
3 経費	事業費(実績)		円	11,809,936	11,023,964	12,943,158	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)					
	財源	一般財源	円	11,647,312	10,938,915	12,860,486						
		特定財源	円	162,624	85,049	82,672						
		(うち受益者負担)	円	162,624	85,049	82,672						
		人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.0	0.0						0.0
	所要人数(再任用)	人	0.8	0.8	0.8							
	職員人件費(再任用以外)	円	0	0	0							
職員人件費(再任用)	円	2,408,000	2,428,000	2,416,000								
事業費+人件費		円	14,217,936	13,451,964	15,359,158							
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く											
	・施設の老朽化が進み、エレベーター、空調機器、自動ドア等、設備の故障が増えている。更新時期を大幅に過ぎているが、その都度、故障箇所の修繕を行っている。建物内外の経年劣化による損傷箇所もあるが、部分的な対応しかできない状況である。 ・入浴事業の廃止に伴い、浴場の利活用や転用方法、高齢者が集いやすくなる代替案を検討する必要がある。 ・新型コロナウイルス感染症対策の観点から、運動系や音楽系の団体が利用していることについて不安の声が寄せられている。											
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く											
	・現在は、故障した部分や法定点検の指摘事項を中心に修繕を実施しているが、平成31年度から実施された公共施設等包括管理委託における巡回点検等により提言された改善点や、公共施設等マネジメント課から示される予定の長期的な修繕計画を踏まえ、大規模改修等を検討していきたい。 ・浴場の利活用や転用方法、高齢者が集えるような代替案の検討を福祉部門と検討していく。 ・利用団体に対し、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施していただくよう働きかけをしていく。											